

愛知教育大学 地域連携フォーラム2013

日時 2013年11月9日(土) 13:00~16:30

会場 愛知教育大学 大学会館 中集会室

参加料 無料

テーマ 愛知教育大学の地域連携における活動と今後の展望
- 学生の地域の活動を中心に -



趣 旨

愛知教育大学教育創造開発機構・地域連携センターは、大学と地域との連携強化を目的として2009年10月に開設されました。その役割として、国立大学法人に求められる社会貢献・地域貢献及び地域の教育的・文化的発展を推進していくことが期待されています。それら内容に関わる大学の活動としては教職員によるものが注目されがちですが、本学の学生たちの活動にも目を見張るものがあります。それらの活動の一部は既に昨年の地域連携フォーラム2012で報告いたしました。学生の地域での活動は社会貢献・地域貢献をめざしていると思われませんが、彼らは何を考へ、何を目標してそのような活動を行っているのでしょうか？また、教職員は何のために、何を目的に活動を行っているのでしょうか？さらに本学は何のために、どんな活動を行っていくべきでしょうか？

本年のフォーラムでは、学生の地域での活動の紹介に加えて、企業の地域貢献活動やNPOの活動に関してお話を伺い、今後の本学の、教職員や学生の活動のあり方を再考し、今後の活動のあり方を展望する機会にしたいと考えます。

プログラム

I. セッション1

- 報告1)「子ども向け人形劇サークル：じゃんけんぼん」
加藤美有 (初等幼児教育選修)
- 報告2)「マジックサークル：Shuffle」
小林正和 (中等情報専攻)
- 報告3)「手話サークル：くるくる」
安木 梓 (特別支援学校教員養成課程)・内田ちはる (初等美術選修)
- 報告4)「音楽ボランティア団体：輪音」
畑中みどり (初等音楽選修)

II. 特別演奏

- 「三線サークル：てんつく」
長谷川裕紀 (大学院家政教育専攻)

III. セッション2

- 報告5)「スペシャルオリリンピックス日本・愛知の活動」
スペシャルオリリンピックス日本・愛知 専務理事：近藤義明氏
- 報告6)「トヨタボランティアセンターの活動」
元トヨタボランティアセンター センター長：鈴木盈宏氏

III. パネル・ディスカッション

- ～大学の地域貢献のあり方：学生のボランティア活動と地域のニーズ～
近藤義明氏・鈴木盈宏氏
本学教員：鈴木英樹 (保健体育講座)・樋口一成 (美術教育講座)
本学学生：加藤美有・小林正和・安木 梓・内田ちはる
畑中みどり・長谷川裕紀

主催：国立大学法人愛知教育大学教育創造開発機構・地域連携センター

後援 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、刈谷市教育委員会、知立市教育委員会、豊田市教育委員会、豊明市教育委員会、安城市教育委員会、みよし市教育委員会、碧南市教育委員会、高浜市教育委員会

愛知教育大学地域連携フォーラム2013

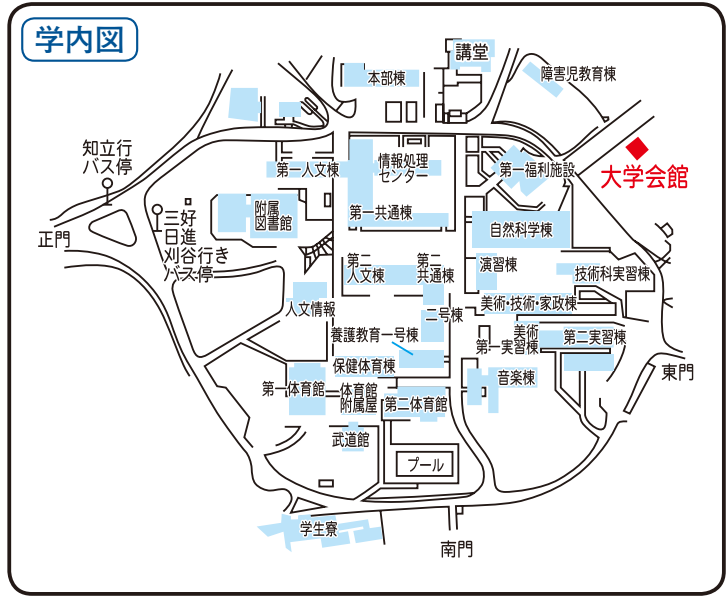
会場へのアクセス



愛知教育大学

〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1

学内図



大学会館 中集会室

FAXでお申し込みください

ご芳名	ふりがな		
ご住所	〒	都・道・府・県	市・郡
		区	町
性別	男 ・ 女		
ご職業	事業所 / 機関 / 団体名 :	部署名 :	役職名 :
お電話	()	—	FAX ()

お問い合わせ窓口



国立大学法人 **愛知教育大学**
教育創造開発機構運営課

〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1
TEL. 0566-26-2129

FAX.0566-95-0035

※参加ご希望の方は、お名前・ご所属をFAXにて、上記まで、お知らせください。
※ご登録いただいた個人情報については、国立大学法人愛知教育大学個人情報保護規程に基づき、適正に管理いたします。